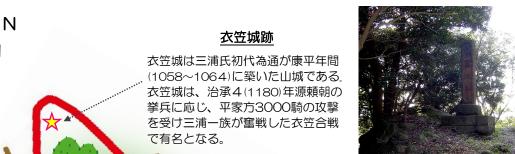
*横須賀を中心に近隣のみどころを紹介するコーナーです

3327SCOVE

第23回 大矢部に三浦一族の 史蹟を訪ねる

三浦一族の本貫地、大矢部の里を歩き、中世のロマンを感じてみませんか。 (距離約5⁺。、所要時間:約3時間)



スタート

衣笠城址バス停

満昌寺

建久5(1194)年、鎌倉幕府創設の礎となって自害した三浦大介義明の遺徳を称え、源頼朝が建立したと伝えられる。本堂背後には、三浦義明坐像(国重文)を安置する宝物殿や三浦義明夫妻の廟所がある。



大善寺 天平時代、僧行基がこの山を見て、不動明王を彫り、修験の場を開いたと伝えられる。本尊は矢執り不動、後三年の役では三浦氏2代為継に向う矢を取ったといわれ矢執り不動と呼ばれる。



清雲寺

長治元(1104)年三浦氏3代義継が 父為継の追福の為建立したと伝えられる。本尊の滝見観音は、日宋貿易 が盛んな頃招来した渡来仏であり、 国指定重要文化財である。本堂裏手 には三浦氏3代の廟所がある。



腹切り松公園

治承4(1180)8月27日、衣 笠城落城ののち、三浦大介 義明は愛馬と共に祖先の廟 所を参詣した後この松の下 で自害したと伝えられる。



大矢部二丁目バス停

*拝観希望の方は事前に寺社へお問合せください。 満昌寺は宝物殿拝観料300円です。ほかの寺社に ついても、本堂拝観は志納金などをご用意ください。

(6) 協力:NPO法人よこすかシティガイド協会 (旧・横須賀市観光ボランティアガイドの会) 本紙「イベントカレンダー」募集コーナーでは、ガイドツアーの情報を掲載しています。